



北 公 か わ ら 版

2025.3.21
Vol.31



見やすいカラー版
バックナンバーはこちらから→

発 行：北谷公民館
電 話：0258-63-2346

住 所：新潟県見附市名木野町5320
メー ル：kitakou@city.mitsuke.niigata.jp

北谷ふれあい太鼓

北公講座
参加者
募集

参加者大募集！

見附まつりで一緒に太鼓をたたこう！

練習の成果は、7月の「見附まつり」で発表。みんなで音を合わせて演奏するのは、一生忘れられない思い出になります。

親子での参加はもちろん、子どもだけ、大人だけの参加も大歓迎です。

日 時

4.23～7.23の毎週水曜
19:30～20:30 ※5/7除く

会 場

北谷公民館 2階大集会室

定 員

16名 (小学生～大人)

講 師

越後見附太鼓

参加費

1,500円 (バチ代)

持 物

飲物、動きやすい服装

申 込

☐ 北谷公民館へ
平日9:00～16:00

☎ 63-2346

QRコード



北谷公民館及び北谷北部地区ふるさとセンター 利用・職員体制変更のお知らせ (予定)

令和7年4月1日から平日は、**午後4時00分で閉館**させていただきます。

(団体への施設の貸し出しは今までどおり午後10時までです。)

休日・夜間の施設予約をされた団体には、カギを貸し出しますので、各自での開錠・施錠をお願いいたします。

お問合せ、ご不明な点は中央公民館 (0258-62-1058) にお問い合わせてください。

ご理解とご協力をお願いいたします。

北谷公民館・北谷北部地区ふるさとセンター

～北公 Cafe Time～

Vol.10



2月の大雪にはびっくりしましたがもう春です、みなさんお元気でお過ごしでしょうか。

ふっと笑顔になれるようなお話を届けていきたいと思いますので、コーヒーでも飲みながらお読みくださいませ。

昨年12月に、公民館で小学生習字道場に参加する機会がありました。日常生活での筆記具は毛筆はまれで鉛筆やボールペンが主流ですが、歴史的な背景を調べてみました。

日本での筆の登場は、約1,300年前の奈良時代（西暦700年代）に中国伝来の写経に始まり、鉛筆が国内で工業生産されたのが明治13～14年（西暦1880～1881年）頃だそうで、鉛筆の歴史は140年くらいにすぎないそうです。

いずれも紙に記録する文化ですが、いずれPAD、スマホ、PC等々の電子ツールが記録、伝達の主流になる時代が来そうです。

それからXX年後、、、、ちょっと未来を覗いて見ましょう。

各家庭への回覧板や配布物は、テレビの配布物チャンネル画面で閲覧し、申し込み等の処理もできるようになりました。

郵便物や宅配物がありますので配達業務は存在しますが、人口減少が加速しAI搭載人型ロボットが担い、挨拶や談笑だけでなく安否確認や簡易的な健康チェックもやってくれます。

一人暮らしの家庭が増え、生活のサポートにAI搭載ロボットが活躍しています。

ある家では、「朝食は何を食べますか？」「ご飯に納豆がいいな。」、「まもなくお出かけになる時間です、夕食は鍋料理でよろしいですか？」「いつもありがとう、それでお願いね。」

その隣の家では、「朝食は何を食べますか？」「昨晚の鍋の残りでもいいよ。」、「まもなくお出かけになる時間です、夕食は鍋料理でよろしいですか？」「えっ、昨日の残りの鍋を朝食べて、また鍋なんてあり得ないよ。故障したのかい？」

さらにその隣の家では、「朝食は何を食べますか？」「さっきトーストにコーヒーで朝食は済んだよ。」、「まもなくお出かけになる時間です、夕食は鍋料理でよろしいですか？」「会社をリタイアしてもう半年になり出かける予定はないけど。ソフトのアップデート費用を支払いなかったからかな。」

未来も、まだそんなに完璧ではなさそうです。